

社会福祉法人
多摩同胞会
事務局本部

〒183-0042
東京都府中市武蔵台1-10-1
☎042-367-8801
☎042-367-8802
honbu@tama-dhk.or.jp
http://www.tama-dhk.or.jp/

児童福祉施設

高齢者福祉施設

神田事業所

あきる野市	きずな	☎042-596-0121 ☎042-596-0873 kizuna@tama-dhk.or.jp	●母子生活支援施設 網代ホームきずな
府中市	たち	〒183-0023 東京都府中市宮町1-50 くるる3階 ☎042-354-8700 ☎042-352-2524 touch@tama-dhk.or.jp	●府中市子ども家庭支援センター たち ●府中市 ファミリーサポートセンター
	しらとり	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-2 ☎042-367-8881 ☎042-367-8822 siratori@tama-dhk.or.jp	●子ども家庭支援センター しらとり
府中市	泉苑	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-4 ☎042-366-0080 ☎042-362-8460 izumi@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム 信愛泉苑 ●高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター ●府中市地域包括支援センター 泉苑 ●泉苑 居宅介護支援センター
	緑苑	〒183-0006 東京都府中市緑町1-39-3 ☎042-367-8080 ☎042-367-1012 midori@tama-dhk.or.jp	●養護老人ホーム 信愛寮 ●特別養護老人ホーム 信愛緑苑 ●府中市地域包括支援センター 緑苑
	あさひ苑	(府中市指定管理者) 〒183-0003 東京都府中市朝日町3-17-1 ☎042-369-0080 ☎042-365-4683 asahi@tama-dhk.or.jp	●府中市立特別養護老人ホーム あさひ苑 ●府中市立あさひ苑 高齢者在宅サービスセンター ●府中市地域包括支援センター あさひ苑 ●府中市あさひ苑 居宅介護支援事業所 ●あさひ苑 ホームヘルプサービス
	うらら多磨	〒183-0002 東京都府中市多磨町2-56-2	●府中市高齢者住宅 うらら多磨
	かんだ連雀	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-8-1 ☎03-3252-8815 ☎03-3252-8816 renjaku@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム かんだ連雀 ●高齢者あんしんセンター神田 (地域包括支援センター) ●神田居宅介護支援センター ●かんだ連雀 高齢者在宅サービスセンター ●かんだ連雀 ホームヘルプサービス
神田事業所	岩本町ほほえみプラザ	(高齢者複合施設) (千代田区指定管理者) 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-15-3 ☎03-5825-3407 ☎03-5825-3408 iwamoto@tama-dhk.or.jp	●千代田区立 岩本町高齢者在宅サービスセンター ●千代田区立 ケアハウスいわもと ●千代田区立 グループホームいわもと ●区民施設 多目的ホール、今川記念室

私たちは
家族を支援します

岩本町 ほほえみプラザ

- 千代田区立 岩本町高齢者在宅サービスセンター
- 千代田区立 ケアハウスいわもと
- 千代田区立 グループホームいわもと
- 区民施設 多目的ホール、今川記念室

岩本町ほほえみプラザ

都営新宿線「岩本町駅」下車
●A5出口より徒歩(約5分)

JR「神田駅」下車
●東口より徒歩(約15分)

JR「秋葉原駅」下車
●東口より徒歩(約10分)

東京メトロ銀座線「神田駅」下車
●2番出口より徒歩(約15分)

東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」下車
●5番出口より徒歩(約10分)



多摩同僚会と 岩本町ほほえみプラザの歩み

- 昭和21年度 終戦直後、路頭に迷う母子の救済のため、西多摩郡五日市町（現あきる野市）に綱代母子寮を開設。
- 昭和28年度 綱代母子寮の姉妹寮として、白鳥寮を府中市に開設。
- 昭和35年度 白鳥寮の一棟を保護施設（養老施設）として信愛寮認可。定員27名。
- 昭和38年度 老人福祉法制定により養護老人ホーム信愛寮となる。定員142名。
- 昭和50年度 信愛泉苑開設。
- 平成5年度 府中市より府中市立あさひ苑運営受託。
- 平成6年度 信愛寮、緑町に移転。信愛緑苑開設。
- 平成14年度 千代田区より岩本町2丁目複合施設、「岩本町ほほえみプラザ」の運営受託。
- 平成15年度 法人・千代田区初の事業であるグループホーム（定員9名）、ケアハウス（定員20名）事業開始。
通所介護（一般30名、認知症10名）短期入所（定員20名）、区民施設事業開始。
- 平成17年度 健康回復支援ショートステイ（千代田区補助事業）事業開始。
- 平成18年度 千代田区から指定管理者として指定される（平成18～20年度）。
介護予防・地域支援事業開始。
地域密着型サービス開始。認知症通所介護定員を12名に変更。
法人創立60周年。シンポジウム「神田の福祉」開催。
- 平成21年度 千代田区から第2期指定管理者として指定される（平成21～30年度）。
- 平成22年度 訪問食事サービス事業開始。



さまざまな「暮らし」を サポートします

岩本町ほほえみプラザはデイサービス・ショートステイ・ケアハウス・グループホームの4つの事業で構成される高齢者複合施設と、地域の方の活動の場となっている区民施設とが一体化した施設です。日常生活に不安を感じ始めた方から介護の必要な方まで、状態に合わせた幅広いサービスを用意し、地域の方々、多くのボランティアのみなさんに支えられ事業を展開しています。



岩本町ほほえみプラザは千代田区が今川小学校跡地に建設した、高齢者複合施設と区民施設とが一体化した施設です。

高齢者複合施設は、介護を必要とされる方が“通い”や“滞在”など、おひとりおひとりの状態に合わせてそれぞれの事業をご利用いただけます。

区民施設は、多目的ホールと今川記念室からなっており、地域の皆様の活動の場として広く利用されています。

かつて小学校に通われていた方々が、またこの場所で新たな出会いを体験する。そのような素晴らしい未来を期待しつつ、地域の皆様に支えられて、この施設が「安心の拠りどころ」となるよう励んでまいります。

最も困っている人々のいのちと生活を支えます

在宅サービス

訪問食事

食事の確保が難しい高齢者および支援の必要なご家族に夕食をお届けします。

介護予防事業

千代田区在住の65歳以上の方が自由に参加できる、介護予防のための教室を実施しています。



デイサービス

(介護予防)通所介護・(介護予防)認知症対応型通所介護

高齢者在宅サービスセンターに通っていたき、趣味・娯楽活動・機能訓練や食事・入浴などの日常生活上の支援を提供します。



滞在サービス

ショートステイ

(介護予防)短期入所生活介護

一時的に家庭での介護が受けられないときに、短期間施設に滞在していただき、介護や食事・入浴などの日常生活上の支援を提供します。

健康回復支援ショート

千代田区在住の65歳以上の方で、介護保険の認定を受けていないひとり暮らし高齢者などの方に、短期間滞在いただき、健康管理や日常生活上の支援を提供します。



入所サービス

グループホーム

(介護予防)認知症対応型共同生活介護

認知症の高齢者の方で、共同生活ができる方に入居いただき、家庭的な環境で少人数で生活します。日常生活を通し認知症状の進行緩和、機能維持を目差し、おひとりおひとりに寄り添い、有する能力に応じた自立した日常生活を営めるよう支援します。

ケアハウス

60歳以上で、家庭環境や住宅事情などによりご自宅での生活が困難な方に入居いただくバリアフリーの生活の場です。食事・入浴の提供や生活の相談援助などを通して、住み慣れたまちでの自由で安心できる暮らしを支援します。

安心できる設備が整った建物です。

4つの高齢者事業と区民施設。岩本町ほほえみプラザは各階ごとにいろんな顔があります。

1F 交流の場



正面玄関 花壇には地域の方が四季折々の花々のお世話をしてくださっています。

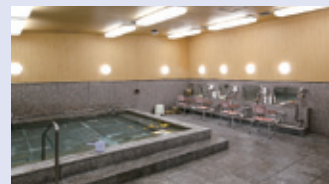


多目的ホール 地域の皆様の活動の場、介護予防事業・会議や研修の場として多目的に利用されています。

2F 活動の場



デイ活動室 デイサービスを利用される皆様の活動の場です。ひろびろとした開放感のあるたずまいです。



桜の湯(介助浴室) ひろびろとした浴室はまるで温泉旅館のようです。

3F くらしの場



ショートステイ居室 個室或多床室、その人にあった滞在方法を選べます。

3F 贈いの場



厨房 ほほえみプラザで提供される食事のすべてをこの厨房で贈っています。

4F 生活の場



グループホームリビングルーム 太陽がさんさんとあたる広々としたリビングは、ついまたた寝をしてしまうほどの居心地の良さです。

6F 生活の場



ケアハウス食堂 居心地のよい食堂は食事の場面だけでなく、集いの場としても使われています。

7F 生活の場



ケアハウス居室 今日はCさんのお宅で外出の打ち合わせ。「どこへ行くかしら…」。



岩本町ほほえみプラザご利用者の声

ひとりひとりをちゃんと把握してくれている

Aさんはお母さんがグループホームに入居されています。

「スタッフの方々の温かい心遣いの中、不安もなく本人は大変喜んでお世話になっています。細やかな配慮には家族としていつも感謝しています」とAさん。岩本町ほほえみプラザにお母さんが入居されるまでは、お母さんの介護で、姉妹共に精神的にも肉体的にもかなり疲れていたそうです。「一般的に持っていたイメージとは全く違い、職員は親切で開放感があり、人格の尊重が徹底されているグループホームいわもとは介護の理想を感じています」とのAさんのお言葉には恐縮しています。



Bさんはデイサービスに通われています。「脳梗塞を患って、ケアマネジャーさんにデイサービスを勧められて通うようになったんだ。「誰かが立ち上がると職員さんが駆けつけてくれる」と話聞いて、あるときに試してみたんだ。でも誰も駆けつけてくれなかった。僕が自分で歩けるのをちゃんと分かっているんだよ」と笑いながら話すBさん。「丁寧な声かけで、認知症の方も穏やかになったりする。ひとりひとりの状態を職員がちゃんと把握しているんだね。家族はデイサービスの車に乗せたら安心していいよ。大船に乗ったつもりで。半信半疑でいた私が言うのだからね」と笑顔です。

岩本町ほほえみプラザスタッフの声

地域と共に歩み続ける

岩本町ほほえみプラザでは、毎月1回、近くの「いずみこどもプラザ」の子どもたちが来て、デイサービスの利用者と一緒に活動します。

「いつも増して穏やかな表情になるのです」と話すのは介護員のTさん。子どもたちも初めのうちは緊張していますが、すぐに慣れて、一緒にゲームして楽しんでいます。「活動は1時間ほどで終わるのですが、利用者の皆さんの“なんとなく心地良い疲れなの”といううれしい悲鳴を聞くと、異世代交流の大切さを感じます」とTさんは話



ます。子どもだけではありません。近くの会社に勤務する人が、週に一度、ボランティアに来られます。「最近顔覚えてもらえるようになりました。勤務時間中ですが、仕事に支障のないようにやりくりしていますよ」と話すのは、ボランティアのGさん。ときには将棋のお相手をつとめるなど、デイサービスの利用者と一緒に活動します。このように、地域の方に支えられながら、これからも岩本町ほほえみプラザは地域と共に歩み続けます。

法人の基本指針

私たち職員は、法人創設者中城イマ前理事長の4つの信念を基本的な指針とします。

- 1 利用者へ深い共感をもつ
 - いたみを分かちあう共感
 - 相手の立場に立つ共感
- 2 地域の方々に感謝する
 - 他者への感謝
 - 我以外みな我が師
 - 内部にあっては職員相互あるいはご利用者への「ありがとう」の気持ち
- 3 水、電気などの資源を大切に
 - 自然を大切に
 - 環境を汚さない
 - 自然の恵み、資源を未来につなげる
- 4 常に防災を心がけ火を出さない
 - 安心安全を常に心がける
 - 安全を脅かさない

